

V-Campus 7th 更新

－ p4.メールシステム －

1. 概要

p4.メールシステムでは、オンプレミス環境に加え Gmail (Google Workspace for Education) と Exchange Online (Microsoft 365 Education A1/A5) のメール機能を利用してきた。

このうち、教職員と学生の Office365 テナントを分離することとしたため、メールを適切に判別する仕組みの実装とメール消失のない移行が可能なベンダー選定を重視した。

また、認証基盤で新たに導入する多要素認証や、ワークフローとメーリングリストの連携などシステム間連携との実績有無も重要な判断基準となった。

2. システム更新のポイント

- (1). 教職員と学生のテナント分離と Office365 メール of 配送振分け
- (2). 多要素認証対応
- (3). ワークフローからのメーリングリスト管理機能の実装
- (4). 災対専用メールシステム廃止によるコスト削減

3. p4.メールシステムまとめ

今回の更新により、要件定義で予定していた機能は概ね対応した。

ただ、メールシステムの重要性からクラウドへの完全移行とセキュリティ強化は継続検討していく。

また、障害時に備えオンプレのメールシステムを利用しない配送の仕組みは別途実装予定である。

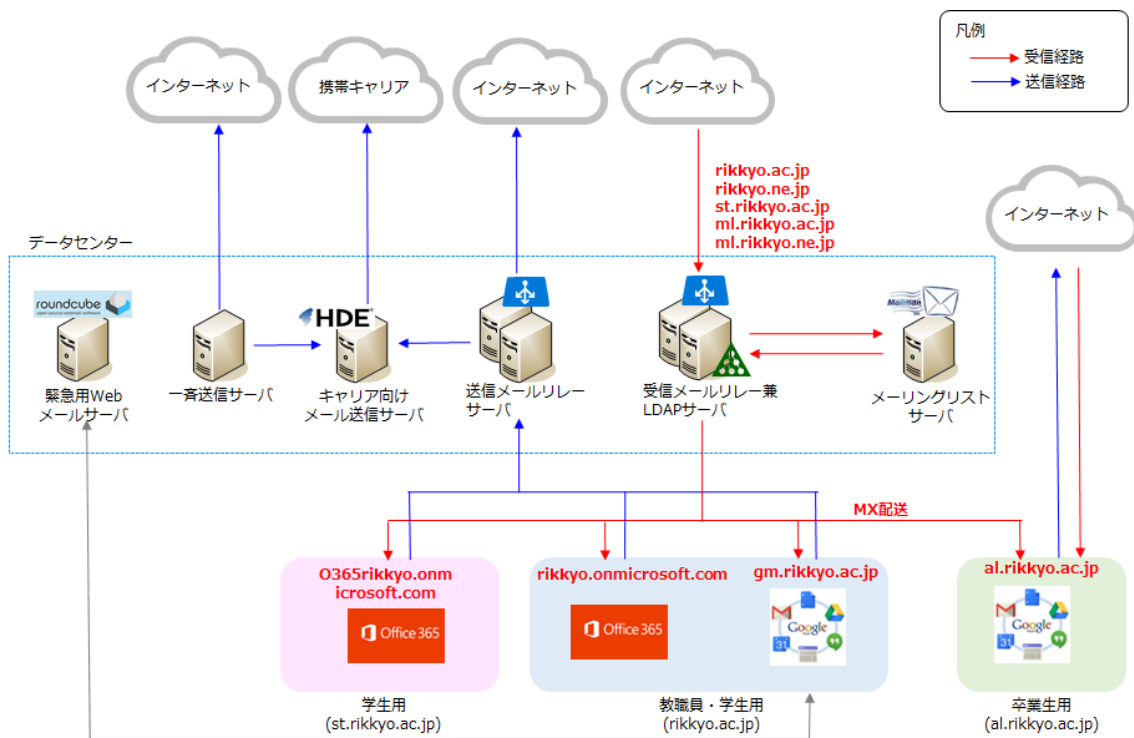


図 1 :メールシステム概要図